

目標達成計画

作成日: 令和 7年 1 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	成年後見制度など利用者様が活用できるように職員の周知・理解ができていない。	あんしんすこやかセンターの成年後見制度等のパンフレットを活用して職員間で理解・周知していく。	・他事業所での取り組みを参考にする。 ・パンフレット活用して理解する。	6ヶ月
2	35	避難訓練や研修などを職員間で周知・徹底・理解を目指している。 BCP事業計画についてはまだ、職員間の理解は出来ていない。	職員全員がBCPを理解することが出来、地域の方々との連携が測れるようにする。	・他事業所での取り組みを参考にする。 ・研修の継続	10ヶ月
3	43	本人の意向や現状を把握出来ていない。また、残存能力の見極め、必要な介助を提供出来ていないところがある。	さりげなく受け止めていくケアを心掛けていく。言葉のかけ方に配慮をしながら自尊心を尊重したケアに心掛けていき、又、職員の技術的なケアの向上も目指していきたい。	入居者様の残存機能を活かしながら自立した排泄を促していき、今後も出来ない部分をサポートしながら継続していきたい。職員のスキルアップを目指し、共有していき、同じ内容の排泄支援が出来るように取り組みたい。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。